

# 芸術作品で心に潤いを



皮細工

安田幸子さん(昭和38年卒)



書道



## 嶺朋会報

＝発行日＝  
令和3年2月28日  
＝発行＝  
静岡県立吉原高等学校  
同窓会 嶺朋  
静岡県富士市今泉2160番地  
＝印刷所＝  
富士ニュース社  
電話(0545)52-0551



実相寺(山梨県北杜市)の枝垂桜

水彩画

石島章彦さん  
(昭和30年卒)

アートフラワー



土屋とき江さん  
(昭和48年卒)

三ツ岡瑾流さん  
(昭和41年卒)

富士山の頂上に、真っ白い雪が、積もる頃となりました。日頃より同窓会の活動に、ご理解・ご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。  
令和2年1月下旬から続くコロナウイルス感染症が、世界各地で猛威を振るい、社会全体が、非常事態になっております。未だ、収束が明確に見通せない状況であることを踏まえ、安全を重視し、同窓生の中から感染者を出さないためにも、令和2年度総会・高樓祭・役員会を中止させて頂きました。多くの皆様に、お会い出来なかつたことが、大変残念に思っております。  
今年度の母校への支援事業は、コロナウイルス感染防止のため、部活動の大会が中止。また、コアスクール事業中止となりました。そこで、同窓会として、何かお役にたてることはないかと考え、コロナに立ち向かう学校生活を支援するという形で、激励金を譲渡させて頂きました。

今後、引き続きコロナウイルスの対応



嶺朋会長

土屋とき江

同窓会の力を発揮しよう

### コロナに負けない絆づくりを

先生方も生徒さんも苦慮されていることと、思います。

こんな時こそ2万4000人を超える卒業生とのつながりは、何にもまして、大きな力になっていくことと信じております。良き伝統と、新しい歴史をつくりあげるため、会員のお力を借りて、母校の応援をし、同窓会の力を発揮して参りたいと思います。

今回の表紙は、いろいろな芸術部門で、活躍されている卒業生の中から四名の方々に、作品を提供して頂きました。多くの同窓生のご活躍を、今後も、お伝えしていきます。

末筆になりましたが、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

### 目次

ごあいさつ 嶺朋会長 土屋 とき江	..... P1
会員だより	..... P2、 P3
吉原高校同窓生、地域での活躍	
恩師を訪ねて	..... P4
植松 章八先生 丸茂 湛祥先生	
同期だより (昭和39年卒)	..... P5
仲間の文芸	
学校だより	..... P6、 P7
支部だより (富士見台支部)	..... P8
令和3年度 総会について、支部長名簿	

# 会員だより

吉原高校同窓生、地域での活躍

## ふじおもちゃ図書館



稲葉 正子  
(昭和20年卒)

1984年、富士市に「ふじおもちゃ図書館」を開設して、以来思えば、ボランティアさんの沢山の協力を得て続いています。

当時或バザーで買ったクッションで愛用している物ですが、「オカアチャンヨロコブヨロコブ」ひとり言を言いながら作業していた少女を思い出す事があります。

布の織り目を利用、数えながら織り目に色の刺繍糸を通して模様を作っていく、クッション刺繍をしていました。見学に来て、娘の成長を見て、すごく褒めてあげたのでしよう。そのお母さんの喜びは娘さんに、チャント伝わったんですね。障害は持つても、ほんものの心は伝わるものだと思います。「オカアチャンヨロコブヨロコブ」ひとり言を言いながら、何時も作業をしているそうです。



私達ボランティアも、やさしい気持ちを大切に一緒に、仲よしになっていくような何時も心がけています。そして、何時までも、あたたかな気持が残って何となく嬉しくなります。

## 私が拘ったこと



小林 君子  
(昭和31年卒)

吉原高等学校を卒業して、60有余年。その間、母校の同窓会嶺朋のお手伝いをする機会に恵まれ、平成18年から嶺朋編集委員を、28年からは会計監査を兼ねて、12年間、務めさせていただきました。役員の方々をはじめ、諸先生方や会員皆様のご指導、ご協力をいただき、微力の私が無事に務めることが出来ましたことに、感謝しております。

一方、地域社会の中では、昭和59年度から、「富士市健康づくり推進員」を15年間務めさせていただき、地域の生涯学習推進会の皆様にも、大変お世話になりました。その後、教育委員会所管の「青少年指導委員」を16年間務

めさせていただき、主に地域のゲームセンターや夜間の不審者見回り活動などを行いました。平成22年からは、富士防犯協会及び、富士警察署所管の「地域安全推進員」をお受けし、現在も継続中です。地域の危険箇所や不審者出没のマップづくり等を行い、小学校低学年をはじめとして、幼稚園や保育園に向いての紙芝居や安全に関する指導を行っています。各種のお仕事を兼務することは、できないと思い、それぞれの役割を一つだけに絞り、全うしてきたと思っています。いろいろな地域活動を行わせていただく中で、大勢の方々とお会いすることができたことは、自分自身を、成長させることができたものと思ひ、出会った方々に対し、心から感謝申し上げます。

わたくしの家族は、亡き実母を含め、5人が吉原高等学校の卒業生です。これからも母校と「嶺朋」の益々のご発展と会員皆様のご健勝を祈念しております。

## 希望を捨てないで



高木(関) 満寿美  
(昭和46年卒)  
ライオンハウス「月夜の仔猫」  
オーナーシャソン歌手

吉原高校を卒業して、50年。身体は順調に使い古されているが、心は殆ど

変わらない。高校時代に流行ったフォークソング。小学校からずっと合唱部だった私には、日常会話の様な歌詞や、譜面通りに歌わない事や、コードで弾くギター伴奏が新鮮だった。デュオ「ヒロとじゅみ」としてオリジナル等も歌ったが、それが歌い手としての原点になっている。

3年生の夏、一生守って行こうと思っていた知的障害の妹が病死した。心の支えを失って上京し、大学生活のアルバイト先で出会ったのがシャソン(仏語で「歌」という意味)だった。美しいメロディーに絶妙な日本語訳詞：情愛だけでなく、故郷や自然、反戦や、底辺の人々の歌、小話風にくすぐる歌まで、とにかく深い。その歌たちを自分の身体を通して表現し、素晴らしいさを伝えたくて今日迄来てしまっ

た。1999年に銀座月夜の仔猫を、2009年に富士月夜の仔猫を、無謀にもオープンしたのも、ただ「良い音楽の場」を創りたかったから…。でも、高齢化、不況に加えコロナ禍で先は見えない。

それでも、あるピアニストの「歌手は平和を歌う義務がある、平和でなければ文化は育たないから」という言葉を大切に、めげずに行こうと思う。

# 目からウロコの瞬間



**渡辺 賢**  
(平成16年卒)  
富士宮市立  
袖野中学校教諭

私が高校時代の世間の話題は、日本人がノーベル賞を2人受賞したことでした。その1人、当時の島津製作所の研究員だった田中耕一先生はサラリーマンで化学賞受賞ということで大々くニュースになりました。私は「トレンドは化学だ！トレンドに乗ろう！」という安易な気持ちから、高校卒業後は都内の理系大学に進学し化学を専攻しました。進学後、待っていたのは、想像を絶する課題に加え、実験レポートなどで毎日が忙しく、高校生の頃の描いていた夢のキャンパスライフとは真逆の日々に絶句してしまいそうでした。また学習内容も高度になり、有機化学の授業では命名法、反応名、反応機構を理由も分からず覚える日々が続きました。そんなとき、高校時代の化学の先生が話した言葉をふと思い出しました。「人に聞いて覚えるのは簡単。安易な暗記は意味がない。自分の手で計算し、苦労して答えを見いだそうと勉強を続けなければならない。」目からウロコか落ちる瞬間がある。」私はその言葉を信じました。3ヶ月が経過すると、

あれっ！と思う瞬間がありました。今まで新しいことを学んで覚えることに必死だったのに、授業の内容がスツと頭に入ってきました。これだ！と思いつく学習方法を続けていると勉強が楽しくなっていました。大学4年生の卒業研究から大学院まで有機合成を専門に研究の日々をおく

## 一期一会



**熊王 千絵**  
(平成19年卒)  
富士市役所 勤務

私は、高校時代、没頭していたものがありません。それは、部活動である弓道です。最初は、友人の誘いで入部しましたが、なかなかうまくいかないことが悔

りました。研究は時には難しく出口が見えなく感じることもありましたが、ポスドクの先生に教えていただいたり、毎週行われる研究相談会で過去の論文を調べたり、有機反応機構のクイズを出し合ったりと毎日が充実しても楽しい日々でした。その後、静岡で就職し、30歳を節目

に教員に転職しました。今、子どもたちに伝えたいことは、私が20年前に高校の恩師に言われたように「自分の力で答えを導く」ようになることです。大切なことを教えてくださった先生にはまだ卒業後お会いできていませんが、いつか母校吉原高校で再会できたらと願っています。

## 「グローバルとの出会い」そして今



**荒川 実喜**  
(平成21年卒)  
通関士

グローバルとは、英語のグローバル(Global)とローカル(Local)を掛け

しく、練習するたびに次第にのめりこんでいき、気づいたら毎日弓道のことばかり考えている高校生活でした。高校に続き、大学でも弓道が続け、私の学生生活のほとんどは弓道の思い出でいっぱいです。弓道の行射は、一本一本どれも同じものはありません。私は、それが一生に一度しかない出会いの「二期一会」に似ているなと感じています。そして、一期一会に大切なことは「おもてなしの心」だと思います。仕事でもプライベートでもです。

「英語しか頑張らない荒川さん」のレッテルだった私が、今や通関士という貿易の仕事に就き、数字や法律を扱っています。ここ数年間は県外や海外で知見を広め、今年の2月に念願の富士市へのUターンを果たし、地元での経済活動に携わりながら、大好きな富士市で生活できる幸せを噛み締めています。これからも「グローバル」をモットーに、様々な観点から故郷の発展に寄与して行きたいと思っています。

合わせた造語です。吉高国際科で3年間担任を務めて下さった中村勝芳先生が、この「地球規模の視野で考え、地域視点で行動する(Think globally, act locally)」という考え方を教えてくださり、在学中にはクラスメイト全員で富士に伝わる竹取伝説を日本語・英語・葡萄牙語の複数言語で翻訳し、絵本を制作・出版しました。吉原高校卒業後も「グローバル」が私の指針となり、3年時の進路面談では

# 恩師を訪ねて

## 植松 章八 先生

〔在職期間〕昭和44年度～昭和52年度  
〔担当教科〕日本史・政治経済



「吉原高校」懐かしい、温かな電話をもらった。卒業生は校名を心のどこかに留めて生きてきたのだと思う。

近況を書くようにと求められ、ふと戸惑ってしまった。退職前も、退職後も、文化財や考古学の仕事を続けているだけで、特に変わってはいない。

それでも、ここ20年余り前から富士山信仰関係の遺跡発掘例が多く、それらの成果から今までの定説を書き直す仕事を重ねている。富士山の祭神は本来「赫夜姫」で「木華開耶姫」は江戸中期に現れる祭神、浅間神社の出現は平安時代の初めの現富士インター付近の「富士郡衙」にある、山宮の石室は社殿を持つ以前の古い神社の希少な例などである。そういえば、もうかなり昔、富士市のどこかで和久田恵子さんが司会して丸茂先生と赫夜姫の議論をしたことがあった。機会があればもう一度やってみたいとも思う。ともかくそんなことを毎年数本ずつは書いてきた。最近は、もう今年で新しい論文や

講演は出来るだけやめる、今までのものを少しまとめて置きたいと考えるようになった。最近では蔵書の始末にも困る。必要な時に自分の本が見つからなくなった。いちど大整理の必要があるが、自分だけではむずかしい。新しい論文を書き上げる力は維持したい。新しくまとめる準備にも手をつけたいと思う。いくつになっても、迷いが多くて困る。



富士山村山道の中宮八幡宮祭典調査  
(写真右端が植松先生)

## 丸茂 湛祥 先生

〔在職期間〕昭和42年度～昭和46年度  
〔担当教科〕国語

私は昭和42年4月から、47年3月まで静岡県立吉原高等学校に奉職しました。

吉原高校は、戦後すぐの頃は、男女共学校で、中央町にありました。その後緑が丘へ移転してきました。校長先生は体育系の浦辺秀男先生、教頭先生は私の高校の恩師星野文博先生でした。学校は6時限終わる

と、全員体育着に着替えて、教室と運動場に分かれて、掃除とマラソンをやりました。みんな元気一杯でした。私が1年生を担任したとき、たしか教室は臨時に増築したプレハブ校舎で南校舎と道路の間にあつたように記憶しています。

生徒達は伝統ある白い襟の清楚なブラウスに、紺色のサージの校服で、どの生徒も澁測としていたものでした。

時折望月桑太郎先生伴奏の「昨日はつんと澄ましても今日は貸し合う予習帳」が音楽室の方から流れ、胸が熱くなるのを感じました。

あの頃はオリンピックも終わり、1970年の大阪万博が開かれ、日本が経済的に発展、庶民が自家用車に乗る時代が来ていました。マツダキャロル360、スバル360、パブリカ700、日産サニー等の先生活の車が、事務室の前に並んでいたのを思い出します。

学校の行事も、野性味あふれたものがありました。本栖湖の湖尻金山跡へ野営キャンプに行きました。以前本栖湖の湖尻には金山があり、沢山の金山掘りと家族が、家を建てて住んでいました。その住家が、屋根だけ残っている廃墟で、薄気味の悪い所でした。キャンプ地の横を雨の後、小さな川が流れるのですが、途中で砂礫に染みこんで無くなってしまうのです。夜はしーんとして芯から怖かったことを思い出します。

吉原高校在職中は新聞部の顧問をやりました。南校舎の2階に部室が在り、部員とよく無駄話をしました。

あの時期は、日本戦後高度成長期で、「公害」が社会問題化し、「高樓祭」の展示や、

学校新聞の記事にも公害を扱った記憶があります。私もこの時代に生活していました。



第 69 回新興展出品作「輪廻図」(1.80 × 3.60 m)

### 【編集委員会より】

丸茂湛祥先生におかれましては、令和2年11月22日にご逝去されました。

編集委員会では、ご家族に寄稿文と作品の掲載のご承諾を得た上で、そのまま掲載させていただきます。

生前の丸茂先生の多大なるご活躍に敬意を表すとともに、謹んでお悔やみ申し上げます。



# 同期だより

## 吉原高校同期生の近況

### 喜寿の年に再会を!



昭和39年卒  
神田 富美子

世界中が悪夢にのみこまれた、コロナ禍のほぼ1年でした。誰もが未体験の上がっています。

毎年5月に開催されている嶺朋総会は、残念乍ら今年度は中止されました。私達同期生は、ここ10年位毎年同窓生20名程出席して、美味しいお食事と楽しい会話に、思い出の花を咲かせていました。

昭和39年卒業ですので、名付けて『サンキュー会』と致しました。仲間と回りの種々な事柄に感謝の気持ちを持ち続けましょうとの願いです。

思い返しますと、第1回の学年同窓会は38才の時でした。卒業してからまだ20年後の、皆若々しく輝いていました。浦辺校長先生を始め担任外の先生方もご出席いただき、大盛況だった事がとても懐かしく語り草になっています。



サンキュー会のメンバーと  
(総会アトラクションのフラダンス)

す。以来ほぼ5年毎に、各クラス幹事の協力のもとずっと続けてこられました。私が10年前に本部役員の副会長に推選されてからは、総会の場で再会するようにになりました。特に当番学年の70才古稀の時は、80名ものサンキュー会メンバーが参加して下さり、各係を全員で盛りあげ会場が熱気に包まれた事を誇りに思っています。

10代の頃の青春を永く胸に秘めながら、遂に今年後期高齢者の仲間入りです。2年後は喜寿77才を迎えますので、多勢の友との再会を楽しみに総会に出席したいと思っています。健康に気をつけて素敵なシニア時代を過ごしていくのが目標です。

最後に、益々の母校吉原高校のご発展をお祈りし筆をおきます。

# 仲間の文芸

## 俳句

同姓の五軒を包む青田風

昭和27年卒 竹川寿美枝

空の青海の青さよ夏来る

昭和30年卒 加藤ふみえ

幸魂のごとし峰雲立ち上る

昭和30年卒 望月 光代

行秋や稜線に添ふ白き雲

昭和31年卒 杉山美佐子

なかなかに出番のなくて登山靴

昭和37年卒 三木 政代

心にも羽づくろふこと星月夜

昭和55年卒 上田日差子

## 短歌

タンポポの綿毛まんまる陽に揺るる  
風にいっ乗らむその時を待つ  
昭和31年卒 遠藤 久子

父母の授け賜へしわがいのち  
確と歩まむ八十路明るく  
昭和34年卒 松本 芳子

おびただしき椿の落花黒土を  
朱く染めをり夕闇迫る  
昭和38年卒 太田 若代

夕風にしきりに黄葉を散らしつつ  
青あをと繋る庭のゆざり葉  
昭和26年卒 仁藤ひろ子

結ばれて一つ道歩み来し五十年  
わかれわかれの血糖・血圧  
昭和31年卒 古館 秀雄

あまたなる命育む畑の土  
深く耕す鋤にぎりしめ  
昭和31年卒 松下 孝子

## 五行歌

自販機に補充する青年  
鮮やかな  
手捌き 手際良さ  
取り囲む子供たち  
戦隊ヒーローを見てるよう  
昭和39年卒 庄司 幸子

亡母の子供に生まれて  
私は私になれました  
花を生ける度に触れる  
亡母の言葉  
私の生きる希望です  
昭和40年卒 山口 早苗

「まあ、いいか」って  
好きだな  
人も自分も責めず  
柔らかに生きる  
心の飴玉のよう  
昭和49年卒 守谷みち代

文芸作品(俳句、短歌、五行歌、詩など)を募集しています。  
ご応募、お問い合わせは FAX (0545-619481) でお寄せください。

# 学校だより

未来を明るく元気に切り拓いて行く  
有為な人材を育てます。



学校長  
渡邊 健

同窓会の皆さまには、日頃から母校発展のために物心両面から御支援・御協力を賜り心から感謝申し上げます。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、同窓会「嶺朋」の総会が中止となってしまったことは大変残念です。これまで準備にあたって来られた役員、幹事学年の皆様が無念さは、人一倍ではないかと思えます。これまでの御尽力に感謝し、来年度の開催を楽しみにしています。

学校においては、5月まで臨時休業となり、また文化祭をはじめとする行事、部活動の試合やコンクール等の発表の場が中止、縮小となっています。その中でも生徒たちは日々勉学と部活動、そして生徒会活動や自主的活動に大いに励んでいます。コロナ禍であっても前を向いて逞しく生きていく若者

の頼もしさを改めて感じました。さて、本年度、本校では教育の目的として「吉高Spirit（自分を信じる心、相手を認める心、社会の役に立とうとする心）」を持って未来を切り拓いて行く力を身に付けた人材の育成」を掲げました。そして、吉高Spiritを支える五つの力「自己肯定力」「分析・思考力」「想像・創造力」「共生力」「表現・実行力」を身に付けることを教育目標とし、それをR（正しく）S（強く）B（明るく）Strategy（戦略）と名付け、職員一丸となって社会に有為な人材の育成に努めているところであります。

今の本校には、どんな状況でも、明るく自分を信じ、仲間を大切に、自分たちで学校を創っていくこととする、良い雰囲気があります。

このように、生徒たちが前向きに生活していくためには、安全・安心な基盤が必要です。その基盤は、生徒の健全やかな成長を願う、保護者、教職員、そして先輩である同窓会の皆様の温かな思いではないかと思えます。同窓会の皆さまには、母校の「教育活動の充実」「学校力の発信」のために、これまでと変わらぬ御指導と御支援を賜りますようお願い申し上げます。

吉原高校  
ホームページ

## コロナ禍の高校生活

新型コロナウイルス感染拡大で、今年度は高樓祭などの学校行事や部活動の大会の中止に加え、臨時休校による学習の遅れを取り戻すための夏休み期間の短縮などがありました。そんな中でも、休校中のオンライン授業や生徒が企画・運営したミニ体育祭、国際科生徒とオーストラリアの生徒とのオンライン交流、修学旅行先で行うことになっていた平和学習を学校で行うなど、教員や生徒が様々な工夫をして、今学校でできることを模索してきた年でした。

### 5月中旬



オンライン授業用に動画を撮影



Zoom(ズーム)を利用したオンライン授業

### 5月下旬



感染対策を徹底し、対面授業を再開

### 10月



高樓祭の中止を受け生徒会が企画したミニ体育祭



### 11月



歓声と笑顔があふれた球技大会

# 卒業生の進路状況 (過去3年間)

## 四年制大学

〔国公立〕北見工業 室蘭工業 秋田 山形 新潟 群馬 金沢  
山梨 信州 静岡 愛知教育 滋賀 島根高知 香川  
公立はこだて未来 都留文科 静岡県立 静岡文化芸術  
岩手県立 前橋工科 等

〔私立〕慶應義塾 早稲田 上智 ICU 立教 明治 中央 法政  
青山学院 立命館 成城 武蔵 國學院 明治学院 東洋  
専修 駒澤 日本 東京都市 東海 杏林 東京電機 津田塾  
大東文化 亜細亜 神奈川 近畿 国際医療福祉

〔県内私立〕常葉 順天堂 日本 静岡産業 静岡福祉 静岡英和  
静岡理工科 等

## 短期大学

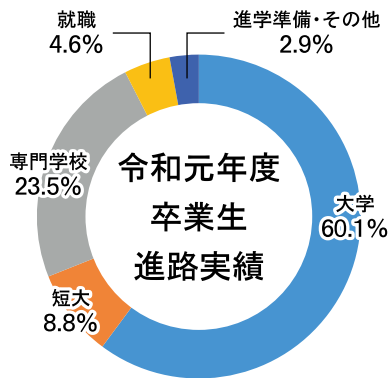
国公立短期大学：静岡県立大短大部 等  
私立短期大学：常葉短大 等

## 専門学校

富士市立看護専門学校 静岡済生会看護専門学校 等

## 就職

静岡県警 消防士 等



〔詳細は学校ホームページに掲載しています〕

## 卒業生にコサージュ贈呈

今年度より同窓会からの卒業記念品が卒業式につけるコサージュになりました。

これは同窓会長の土屋さん（富士市フラワーデザイナー研究連盟会長）の心のこもった染めからの手作りの作品です。ケース入りなので卒業式後も飾って楽しんで下さい。



## 同窓会から激励金授与

例年は、東海大会や全国大会への出場の部活動へ同窓会から激励金が送られていましたが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響で各大会が中止となりました。

そのため、同窓会から「全生徒のためになるようなことに使ってほしい」ということで、生徒会に激励金が授与されました。6月29日、同窓会長から生徒会長に直接激励金が手渡されました。



## 澤田眞養先生 祝・瑞宝小綬章受章

平成2年度から平成4年度まで本校に在任されていた第21代校長・澤田眞養<sup>ましか</sup>先生が、令和2年9月に瑞宝小綬章（教育功労）ご受章の栄に浴されました。

澤田先生は、本校女子サッカー部の立ち上げに携わり、その後の5年連続（平成12年度～平成16年度）全国大会出場という黄金期の礎を築かれました。

現在も本校の発展のためご支援をいただいております。昨年10月にはサッカーボール10個を寄贈していただきました。感謝申し上げますとともに、このたびの受章を心よりお祝い申し上げます。



澤田眞養先生



大切にに使わせていただきます！

支部だより 富士見台支部

お花見富士見台支部総会



富士見台支部長 川島 けい

富士見台支部の総会は以前はまちセンで開催していましたが、役員プラスαくらいしか集まりませんでした。

3年前、「まちセンでは何か味気ない。隣の6丁目の集会所をお借りしてお花見をしながら楽しくできないか」という意見がきっかけでお花見総会が実現しました。まちセン横の調整池はぐるりを桜に囲まれた絶景、その片隅に集会所があるので。中に入ると窓から桜が押し寄せてくるようです。

すばらしいロケーションの中で、20名ほどの会員が集まり、総会&懇親会が開催されました。会場におひな様や絵を飾ってくださった方もいらして、すてきな雰囲気の中で、役員会の報告、会計報告と進み、次いでお寿司を食べながら懇親会。自己紹介&今夢中になっっていることなど一言ずつ、の段に

なると、旅行のこと、趣味のこと、ボランティア活動のこと等皆さんとても一言では語り尽くせませんという具合に盛り上がり、皆さんの活力と豊かな



満開の桜を見ながら支部総会

令和3年度 支部長名簿

Table with 3 columns: 支部名, 氏名, 卒年. Lists branch leaders and their terms.

令和3年度 嶺朋総会について

令和3年度の総会は、例年の日程に準じますと、5月の開催となりますが、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、2月末時点では「開催未定」とし、今後の状況によりまして、開催か中止を決定し、速やかに皆さまへお知らせ申し上げます。

本件についてのお問い合わせは、
・嶺朋事務局…電話 080-5134-4480
・土屋会長…電話 0545-61-9481
まで、お願い致します。

感性に感嘆するばかりでした。今年度はコロナ禍で中止となってしまいました。また楽しくお花見支部総会ができるよう心待ちにしています。

編集後記

同窓会報「嶺朋28号」をお届けします。ご寄稿頂いた皆さまへ編集員一同、心より御礼申し上げます。

今号は、コロナ禍による影響で様々な事業が中止になり、ご報告できることが限られてしまいました。編集委員としては、この機会を活かしてより会員との交流が広がり、楽しんで読んでいただけるよう内容を工夫してみることにしました。

在校生たちが地元への郷土愛や将来に向けての夢に向かっていくように、先輩として少しでもエールを送り続けていけたらと思っています。

【編集委員】
三木政代・川島けい・綾部明子・太田眞弓

誌面へのご意見・ご感想は、郵送にて 〒417-8545 静岡県富士市今泉2160番地 静岡県立吉原高等学校 同窓会事務局 までお願い致します。また、次号以降の表紙や会員だよりで取り上げてほしい方(芸術やスポーツ分野で活躍されていた方、現在も活躍中の方等)がいらっしゃいましたら、自薦・他薦は問いませんので、ぜひご紹介ください。